

平成30年12月21日

# 千歳北陽通信

北海道千歳北陽高等学校

第4号(通算第14号)

発行責任者 校長 渡邊祐美子 文責 屋敷宗寿

## ☆沖縄見学旅行を終えて【11月18日～21日 3泊4日】

2年1組 佐々木花音さん(北斗中学校出身) 実行委員長

私たち2年生は11月中旬に修学旅行へ行きました。4日間とも天気が大きく崩れることもなく、良い経過でした。実行委員として、特に目立つような問題はなく、皆楽しく過ごせていたと思います。若干時間の遅れがあったので、今後気を付けるべきだと思います。

私自身が強く印象に残ったことは比嘉さんの話です。話は事前に学習した内容と同じでしたが、やはり沖縄戦を実際に体験した方の「絶対に伝えるのだ」という気持ちのこもった話を聞き理解が深まりました。それ以外にも首里城公園ではあまり時間がないなか、ガイドの皆さんが一生懸命説明してくれたことが思い出に残りました。

来年は1年生の皆さんが沖縄に行くことになります。事前学習・準備をしっかりして、後悔の残らないようにしてください。最後に、私たちが安心して活動できるように手を尽くして下さった先生方、そして保護者の方々ありがとうございました。



2年5組 油井凡一君(千歳中学校出身)

沖縄への修学旅行、天候への不安や北海道とは全く違う気候での生活に対する期待など、生徒一人一人が色々な思いでいたと思う。出発の朝空港に行くとき自分を含め全員がそれぞれの楽しみなことを前にテンションが爆発していた。沖縄に着いて、まず驚いたのは気温の違いだ。北海道では考えられないが半袖でも過ごせるほど暖かったことに感動した。ダイビング体験では、目の前を泳いでいる綺麗な魚や見たこともない変な形の生き物がいたりして時間があっという間に過ぎた。美ら海水族館は豪快に泳ぐジンベイザメは迫力満点だった。平和教育では、沖縄戦の話や比嘉さんから聞くことができ、およそ80名の方が亡くなったチビチリがまの話は衝撃的でした。とても貴重な体験をさせてもらった。最後に自主研修はまるで違う国にいるみたいでとても楽しかったです。

全ての研修を終えて感じたことは、同じ日本なのに文化や街並みが全く違い夢の国にいるような気分させてくれる沖縄があること。たった4日間だったが、色々な沖縄を見たり感じたりすることができて最高の修学旅行になった。

## 平成31年1・2・3月の主な行事

- 1月 4日(金) 学校閉庁日
- 15日(火) 授業開始(冬季休業明け)
- 17日(木) 基礎学力診断テスト1・2年生
- 18日(金) ~2月15日(木) 1・2年生スキー授業
- 19日(土) 20日(日) 大学入試センター試験
- 29日(火) ~31日(木) 3年生卒業認定試験
- 2月 1日(金) 3年生家庭学習開始
- 20日(水) ~22日(金) 1・2年生後期期末考査
- 28日(木) 卒業式予行 同窓会入会式
- 3月 1日(金) 卒業式
- 22日(金) 後期終業式

### ◆1年生ボランティア清掃活動

1年4組 染野宏太君(千歳中学校出身)

10月10日(水)の5・6校時に1年生全員で通学路のボランティア清掃を行いました。そのときのゴミで一番多かったのは、たばこの吸い殻です。至る所に落ちていて、同じ種類の物が一点に集中し、たぶん車や家の灰皿のゴミをそのまま捨てたのではないかと思います。その他は、ペットボトルやティッシュなど日常生活で使う物が多く捨てられていました。

今回の活動を通して、日頃から街を汚さないようにすることがとても大切だと思いました。



### ▶学校閉庁日および勤務時間外の電話対応について(お知らせ)

- 学校閉庁日 平成31年1月4日(金)
- 学校における電話対応時間は、次の通りです。  
開始日:平成31年1月1日より実施
- ①平日(7:30~18:00) 本校職員対応
- ②平日(18:00~) 留守番電話対応
- ③休日・学校閉庁日 留守番電話対応

お問い合わせ 千歳市北陽2丁目10番53号 電話0123-24-2818  
ホームページアドレス <http://www.chitosehokuyou.hokkaido-c.ed.jp/>

# 合格体験談

3年6組 佐々木 花帆さん (青葉中学校出身)  
民間就職：日本郵便株式会社

## 【受験に向けて頑張ったことや取り組んだこと】

私は高校入学した時より就職を考えていました。そのため資格が多く取得できる「社会情報フィールド」で勉強し、就職試験に向けて検定取得に頑張りました。取得した資格は、履歴書に書くことができるので、多ければ多いほど企業に対する良いアピールになります。実際に私は就職試験の面接で、資格をたくさん取っていることについて、触れてもらうことができました。日頃の授業の積み重ねが今回の合格に繋がったと思います。

## 【後輩に向けてのアドバイス】

1・2年生の皆さん、高校3年間はあっという間です。早めに就職先を決め、その会社が求めている人材はどんな人なのかを考え、日頃から行動すると良いと思います。余裕を持った取組が良い結果に結びつきます。特に3年生になると進路活動が忙しくなるので、1年生や2年生のうちに検定をたくさん取得すると良いと思います。また、面接はとても緊張するので、面接練習もたくさん行ってください。ちょっと変わった質問も練習してもらおうと良いと思います。



合格おめでとうございます！

## 2018チトセ市民芸術祭に参加して

2年6組 西野胡桃さん (向陽台中学校出身)



千歳市文化団体連絡協議会から依頼があり、特別賛助出演として、11月3日(土)北ガス文化ホールでよさこいを演舞しました。9月から放課後を中心に練習をして臨みました。前日のリハーサルと当日の演舞は緊張しましたが、多くの方からお褒めの言葉をいただきました。今回の出演にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

## 薬物乱用防止教室の講話を聞いて

1年3組 浅石玲央君 (千歳中学校出身)

今回の講演会で特に感じたことはVTRでの映像です。今まで依存症になることや幻覚等が出てしまうことは授業でも習いますが、今回のVTRでは興奮状態に陥って、部屋の中で暴れていたのが頭に残りました。時が流れても依存症が治らないことが分かったので、絶対薬物を使用しないと心に決めました。

## 第73回福井国民体育大会に参加して

3年6組 山本将樹選手 (勇舞中学校出身)

9月30日から福井県で行われた「国民体育大会」レスリング競技に北海道代表として出場してきました。

3年間、全国大会へ出場するため、さらにはそこでより良い結果を出すため練習を沢山してきました。レスリングという1つの格闘技。相手選手に勝つことはもちろん、「妥協しようとする心」「諦めてしまおうとする心」つまりは自分自身にも勝たなければなりません。辛いから休もう、疲れるからやめようなどと気持ちで負けてしまっていたら全国大会には出場できていませんでした。必死になって自分に勝ち、相手に勝ち、ようやく全国大会への切符を手に入れました。

全国大会の試合会場はとても広く、観客も沢山いました。僕はその中で試合をしました。結果は20秒程の短い時間で負けてしまいました。悔しいです。しかし、良い思い出、良い経験であったと思います。強いレスリングをこの身で体感したこと、北海道の代表として全国大会のステージに立てたこと、勝利という目標に向かって努力したことなど、3年間のレスリング部としての活動はとても濃いものでした。この経験を就職活動やその先に活かしていきたいです。(1年生の皆さん、今からでも部活動に、レスリング部に入ってみませんか?)



(左：山本選手 右：高橋選手)

3年6組 高橋海斗選手も92kg級で出場しました(北斗中学校出身)

## 部活動大会報告

女子バドミントン部 10月13日～14日

平成30年度札幌支部秋季高等学校バドミントン大会  
個人 シングルス 長尾選手(1-1) 対 北広島西 2-0 札幌白石 0-2  
3回戦敗退

剣道部 11月10日～11日

平成30年度第43回幌支部高等学校新人剣道大会  
男子個人 坂梨選手(1-5) 1回戦対 札幌西陵 勝ち 2回戦 札幌丘珠 負け  
2回戦敗退

柔道部 11月17日～18日

平成30年度第61回幌支部高等学校柔道新人大会  
男子個人戦 -73kg級 小方選手(1-1) 1回戦敗退

ボクシング部 12月14日～16日

祝 ボクシング部全国大会出場

平成30年度全道高等学校ボクシング新人大会  
一部 ビン級 大和選手(2-4) 対 旭川工業 勝ち 札幌東豊 勝ち 優勝  
バンタム級 荻野選手(2-2) 対 札幌工業 勝ち 旭川工 勝ち 優勝  
フライ級 油井選手(2-5) 対 岩見沢農業 勝ち 旭川工 負け 2位  
二部 バンタム級 佐藤選手(1-4) 対 札幌工業 勝ち 札幌工 負け 2位